

佐賀大学医学部附属
看護学教育研究支援センター

—地域の看護職の質向上をめざして—

令和4年度年報

Contents

令和4年度看護学教育研究支援センター事業報告

教育研究実践支援部門	・・・・・・・・・・	1
人事交流支援部門	・・・・・・・・・・	5
国際交流支援部門	・・・・・・・・・・	5
センター関連の研究業績	・・・・・・・・・・	5

教育実践支援部門は、部門責任者を含め、医学部看護学科教員 11 名と佐賀大学医学部附属病院看護師 2 名が担当している。本部門では、佐賀県内で教育・指導、研究、実践に携わっている看護職を対象に、研究支援と継続教育を行った。また、研修会等の講師として、地域の看護職のレベルアップに貢献した。令和 4 年度の支援状況について報告する。

(1) 継続教育としての実践レベルアップ研修

継続教育では、医療的ケア児関連の研修 2 回 90 名、認知症関連の研修 2 回 83 名、緩和ケア研修 1 回 35 名、オンライン相談アドバイザー研修 2 回 80 名の受講があった。

看護部主催では、専門看護師・認定看護師による「令和 4 年度スキルアップ研修」は 3 回開催され、院内より 30 名が参加した。

さらに現場の求めに応じて、看護学科の教員や医学部附属病院看護部の看護師が病院 2 件や看護協会、訪問看護サポートセンター 1 件、保健福祉事務所 1 件、佐賀県 7 件などへ出向き、研修や講演などの講師を務めた。看護協会への講師派遣は 6 件、看護部の院外講師派遣実績 75 件であった。

また、佐賀県糖尿病コーディネート看護師の育成研修では、3 名の糖尿病コーディネート看護師を育成した。

(2) 研究支援

研究支援では、研究指導、助言を必要とする対象者へ看護学科教員によるマンツーマンの指導を行っている。また、申請者が研究に必要な文献を活用できるよう、佐賀大学附属図書館の協力を得て研究環境を整えている。

令和 4 年度の研究支援状況は、新規の申請はなかったものの、放送大学から卒業研究指導を依頼された。3 名の放送大学の学生（全て看護職）が看護学科教員による指導を希望した。

(3) 講演会の開催

今年度も昨年度同様、オンラインによる講演会を開催した。講演はメンタルヘルスをテーマに、「医療職のメンタルヘルス」について新地浩一教授に依頼した。実践報告は職場環境改善の取り組みについて依頼し、2 題の報告を行った。

配信期間

令和 4 年 11 月 1 日（火）～11 月 30 日（水）

看護学教育実践支援センターホームページ限定公開

講演内容

【講演】医療従事者のメンタルヘルス 佐賀大学医学部名誉教授 新地浩一 氏

【実践報告】

・「多職種連携による看護業務改善」

社会福祉法人 恩賜財団 済生会唐津病院 看護部長 岩崎理佳 氏

・「看護者の倫理観を育てるための取り組み」(仮)

NHO 嬉野医療センター 副看護師長グループ 重松孝誠 氏 土井千佳 氏

動画再生回数：

演 題	総閲覧数
講演：医療従事者のメンタルヘルス	158
実践報告：多職種連携による看護業務改善	136
実践報告：看護者の倫理観を育てるための取り組み	148

佐賀大学医学部附属看護学教育研究支援センター講演会

オンデマンド講演会ご案内

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、オンデマンドでの講演とさせていただきます。

【講 演】
医療従事者のメンタルヘルス
佐賀大学医学部名誉教授 新地浩一 氏

【実践報告】
医療従事者の職場環境改善の取り組み
「多職種連携による看護業務改善」
社会福祉法人 恩賜財団 済生会唐津病院 看護部長 岩崎理佳 氏
「看護者の倫理観を育てるための取り組み」(仮)
NHO 嬉野医療センター 副看護師長グループ 重松孝誠 氏 土井千佳 氏

【配信方法】
・看護学教育研究支援センター ホームページ
URL: <https://scerns.med.saga-u.ac.jp/>
*申し込み不要 *視聴人数制限なし *参加費無料

【配信期間】
・令和4年11月1日(火)～令和4年11月30日(水)

【主 催】
・看護学教育研究支援センター
センター長 古賀 明美 (佐賀大学医学部看護学科 教授)
副センター長 藤崎 幸子 (佐賀大学医学部附属病院看護部長)

*問い合わせ先
佐賀大学医学部附属病院 看護管理室 宮崎 恵美子 (副看護部長)
電話 : 0952-34-3333

アンケート結果報告

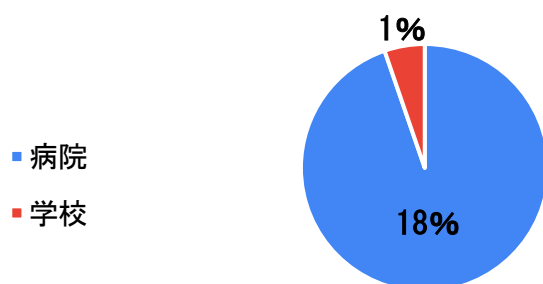
アンケート回答者数：19名

集計結果

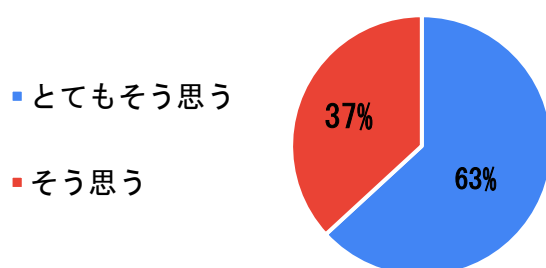
1. ご職業

看護師	17名
看護師かつ教員	1名
助産師	1名

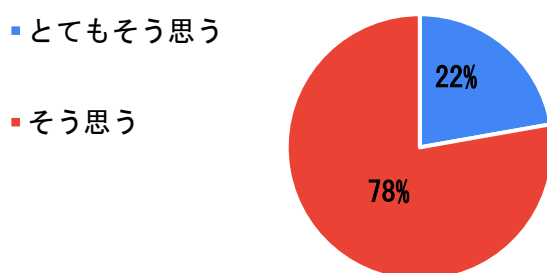
2. 勤務するご施設



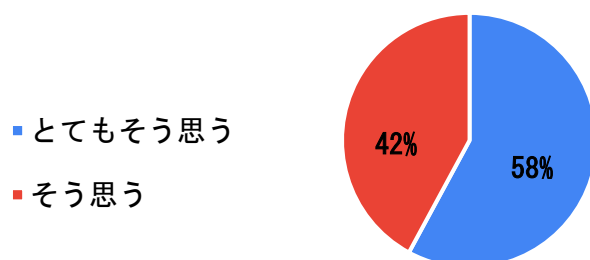
3. 新地浩一先生の講演「医療従事者のメンタルヘルス」は、これからの職員とのかかわりにおいて参考となりましたか



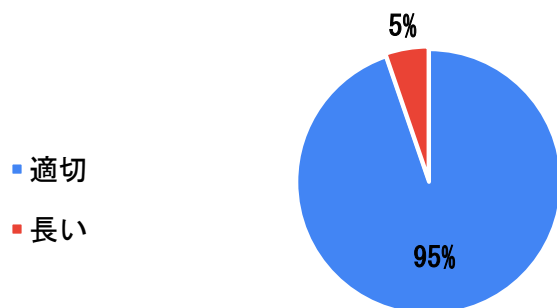
4. 岩崎理佳先生の講演「看護業務改善」は、これからの職員とのかかわりにおいて参考となりましたか。



5. 土井千佳先生、重松孝誠先生の講演「看護者の倫理観を育てる取り組み」は、これからの職員とのかかわりにおいて参考となりましたか。



6. 講演会の時間はいかがでしたか。



7. 今後、講演会で企画して欲しい内容や要望がありましたらご記載ください

- ・ 中堅看護師のモチベーション管理
- ・ 各施設の取り組みは参考になりました。今後も企画して欲しい。キャリア支援についての講演を聞きたい。
- ・ 今回のように、県内の施設の管理者の実践報告や職員の研究発表の場になることは、学会等よりハードルが下がり、とても有意義だと思ったので、これからもそのような企画を期待します。

人事交流支援部門

部門責任者 田淵康子

人事交流支援部門は、部門責任者を含めて医学部看護学科教員 7 名と佐賀大学医学部附属病院看護部看護師 1 名の合計 8 名が担当している。本部門では、看護職者相互のキャリア向上を目指して、看護学科・地域の病院・行政機関の間での人事交流を支援している。令和 4 年度も、COVID-19 の感染の影響により、人事交流を行うことができなかった。

国際交流支援部門

部門責任者 藤野成美

国際交流支援部門は、部門責任者を含めて、医学部看護学科教員 4 名と佐賀大学医学部附属病院看護部看護師 1 名の合計 5 名が担当している。

本部門では、看護職や看護学生の国際交流の支援、国際医療協力活動への看護職の派遣などを実施している。以下に、令和 4 年度の主な活動を報告する。令和 4 年度は、COVID-19 の感染拡大の影響で全ての国際交流事業が中止になった。

(1) 交換留学支援

台湾の輔仁カトリック大学看護学部看護学科との交換留学は、感染拡大のために中止となった。

(2) 海外で勤務中の日本人看護師に対する就職支援

佐賀大学の卒業生で、JICA の企画調査員として、アフリカのザンビアで 2 年間勤務した看護師 1 名の帰国後の就職支援を実施した。外務省・国際保健戦略官室への就職が決定した。

(3) 国際看護・災害看護研修の学習支援

看護学科 4 年生に対し、国際保健医療の活動やリーダー育成に関する学習（オンライン開催）の情報提供を行った。

令和4年度年報
佐賀大学医学部附属看護学教育研究支援センター
—地域の看護職の質向上をめざして—

令和5年3月31日発行
発行者：佐賀大学医学部附属看護学教育研究支援センター
〒849-8501 佐賀市鍋島5-1-1
発行責任者：センター長 古賀明美
制作：佐賀大学医学部附属 看護学教育研究支援センター